



稲株を見ながら情報交換する生産者

8/29

刈り取り適期を見極めて

「金色の風」「銀河のしずく」栽培指導会を開きました。一関農業改良普及センターの岡村森技師が、刈り取り時期が近づいたら黄化もみ割合を確認するよう指導。生産者が圃場の稲株を1株ずつ持参し、観察しながら刈り取りの時期など情報交換を行いました。

8/31

小菊で2人が入賞果たす

J A全農いわて



優秀賞を受賞した千葉清喜さんの小菊

いわてフラワーコンテスト2024をJ Aいわて花巻「おっほの館」で開き、J A花き部会の千葉清喜さん（千厩）の小菊が優秀賞に、千葉文彦さん（千厩）の小菊が一等賞に輝きました。県内からリンドウや小菊など124点が出品され、一般公開、販売が行われました。

8/26

高い気温推移に注意して

J A果樹部会りんご専門部



早生リンゴの出荷時の注意点を確認

りんご早生種収穫指導会を開き、収穫や取り扱いについて確認しました。管内産のりんごの生育は、春先の平均気温が高かった影響で平年より早く収穫期を迎えており、今後の気温も高い予報のため、着色を待ち過ぎず硬度重視での収穫を呼び掛けました。

8/22

花き作業の省力化を検討

J A全農いわて



ロボットによる防除作業の実演

令和6年度小ぎく現地研修会を開き、県やJ A全農いわて、県内J Aの花き担当者が参加しました。藤野寿美さん（千厩）の圃場では、小菊栽培における防除作業や収穫物の運搬等の省力化を図り、小型多機能ロボットによる防除作業の実演などが行われました。

9/1

滝沢地区基盤整備が完工

滝沢地区基盤整備事業推進委員会（一関）



記念碑の除幕をし完工を祝う関係者

一関市滝沢地区で進められてきた県の経営体育成基盤整備事業の終了を記念し、記念式典を開きました。工事は平成29年に始まり、約60畝の農地が大区画圃場に整備されました。農事組合法人ファーム滝沢（一関）により、農地の集積化と効率化が進められています。



9/6

**良品出荷に
さらなる意欲
JAなす生産部会**

令和6年度中間販売実績
 検討会を開きました。上半
 期の販売実績と今後の栽培
 管理、出荷時の注意点を確
 認し、7月に行われた立毛
 共励会の成績優秀者を表彰
 しました。今後は、病害虫
 防除と品質管理を徹底し、
 販売金額2億3500万円
 を目指します。



立毛共励会審査の表彰を受けた部会員

8/28

**天候に注意し管理徹底を
JA花き部会小菊専門部**



出荷時の注意点などを確認する生産者

小菊出荷規格目ぞろ
 え会を管内3会場で開
 きました。一関農業改
 良普及センターの菅野
 千聖主任農業普及員が
 「今年は例年より平均気
 温が高く、降水量も多
 くなると見込んでいる。
 台風も多発傾向のため、
 管理や採花には注意し
 てほしい」と呼び掛け
 ました。

9/4

**秋彼岸に向け意識高める
JA花き部会りんどう専門部**



リンドウを見ながら情報交換する生産者

リンドウ出荷規格目
 ぞろえ会を2会場で開
 き、秋彼岸の需要期に
 向け、荷受け体制や今
 後の栽培管理などを確
 認し、意識統一を図り
 ました。JA園芸課の
 佐々木伸職員は、「需要
 期に向けて、しっかり
 重点時期に出荷してほ
 しい」と出荷時期など
 を指導しました。

9/6

**裂果の対策をしっかりと
JAトマト部会**



秋どりトマト栽培の生育状況を確認する参加者

トマト指導会と秋ど
 りトマト座談会を管内
 3会場で開催しました。
 南野晋さん(大東)の
 ハウスでは、気温の低
 下とともに多くなる裂
 果の対策を確認し、6
 月上旬に定植した秋ど
 りトマトの生育状況を
 見ながら、管理技術に
 ついて情報交換を行っ
 ました。

9/6

**団体認証継続に向け審査
JAブランド米部会**



ASIA GAP更新に向け審査を受ける農場関係者

ASIA GAPの団
 体認証を継続するため
 維持審査に臨みました。
 岩手県フラッグシップ
 米「金色の風」と「銀
 河のしずく」を生産し、
 認証を取得している9
 農場のうち3農場で、
 栽培管理出荷記録など
 の書類や農場設備の管
 理状況など細部にわた
 り審査を受けました。



米の検査をする農産物検査員

9/13

令和6年産米 検査始まる

令和6年産米の初検査をJA米集出荷センター輝で行いました。検査に先立ち初検査式を行い、令和6年産米の豊作と買入作業の安全祈願を行いました。同日は「ひとめぼれ」「金色の風」「銀河のしずく」など55・44トを検査し、1等米比率は91・6%となりました。

9/10

適正な検査業務遂行誓う



任命を受ける農産物検査員

令和6年度農産物検査員出発式をJA米集出荷センター輝で開きました。42人が検査員として任命を受け、公平かつ誠実に検査業務を行うことを誓いました。出発式と併せて研修会や鑑定会が行われ、令和6年産米を検査する上での注意点を確認しました。

9/9

長寿を願い手作り枕寄贈 JAハートフル花泉支部



社会福祉協議会花泉支部へ手作り枕を贈る会員

花泉町内の米寿を迎えた113人分のそば殻入り枕を会員が手作りし、一関市社会福祉協議会花泉支部へ寄贈しました。枕は各地区の福祉協議会を通じて米寿対象者に届けられました。小野寺節子会長は「手作り枕でゆっくり過ごしてほしい」と願いを込めました。

9/17

米作りの大変さを感じて 東山小学校



手作業で稲を刈る児童

5年生35人は、千葉健一さん（東山）が所有する田んぼで、5月に植えた「こがねもち」の稲刈りを行いました。菅原麗妃愛さんは「米を作る大変さを学ぶことができた。この経験を、おじいちゃんに稲刈りを手伝うときに生かしたい」と話しました。

9/13

稲の成長と収穫に感謝し 厳美小学校（一関）



地元農家と稲を刈り取る児童

5年生22人は、水田所有者の佐藤克徳さん（二関）や地元農家の指導で稲刈りを体験しました。児童は、農家と協力しながら、手刈りや機械で稲を刈り取り、束ねてホニオに掛けました。稲刈り終了後には、新米おにぎりや芋の子汁を食べ、収穫を喜びました。



力を込めてプレーする参加者

9/19

優勝目指して 熱戦を展開

第9回年金友の会ゲートボール大会を一関市弥栄のゲートボール場で開き、13チーム76人が優勝を目指して熱戦を繰り広げました。優勝は須川クラブ（一関）、準優勝は黄海長寿チーム（藤沢）、第3位が和光チーム（藤沢）、敢闘賞には東山チームが輝きました。



栽培管理の説明に耳を傾ける部員

第2回家庭菜園講習会を開き、秋野菜の栽培管理のポイントを学びました。金流川沿岸涌津土地改良区の岩瀨功理事長の指導で、定植期を迎えたダイコンやハクサイを中心に、うね立てや種まき、病害虫防除に有効な薬剤の扱い方などの説明を受けました。

9/12

秋野菜栽培の注意点を学ぶ JA女性部花泉中央支部涌津支部

第2回家庭菜園講習



リンゴ中生種の収穫適期などを確認

リンゴ中生種収穫指導会を管内3会場で開き、出荷最盛を前に、生育状況や収穫時のポイント、荷受け体制などを確認しました。「シヨナゴールド」や一関地域オリジナル品種「恋ふじ」の収穫適期を確認し、良品出荷に向け意識統一を図りました。

9/17

中生種の適期収穫を指導 JA果樹部会りんご専門部



誓約書を提出し啓蒙品を寄贈

秋の交通安全運動期間に合わせて、役員511人が自署した交通安全誓約書を一関警察署と千厩警察署へ提出しました。また、事故のない社会づくりや地域貢献のため、交通安全啓蒙品として、反射材を施したエコバッグ520個を寄贈しました。

9/27

役職員が交通安全を誓う

秋の交通安全運動期



アドバイスしながらブローチを作る部員

手芸教室を開き、つまみ細工のブローチを作りました。部員6人が参加し、細かい作業工程が多く、部員同士でコツを教え合いながら、色彩や装飾などを考えて個性あふれるブローチが出来上がりました。出来上がったブローチは家の光大会で展示する予定です。

9/21

自分だけのブローチ作り JA女性部フレッシュ部